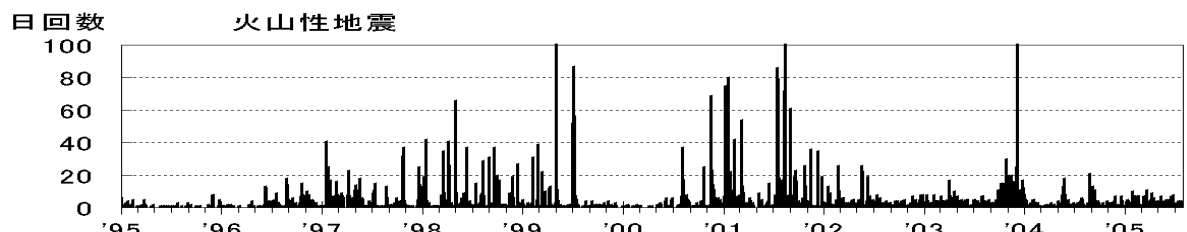
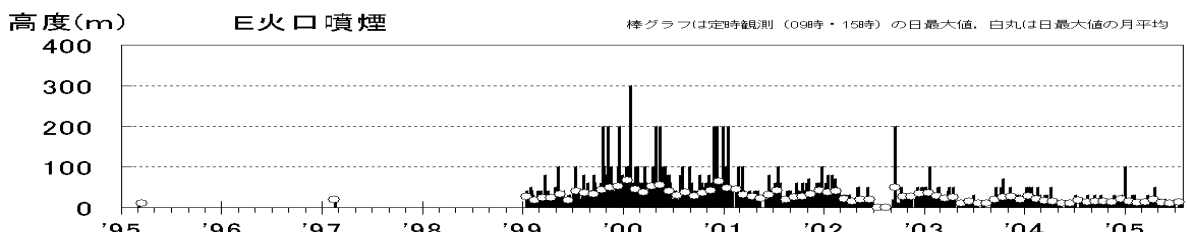
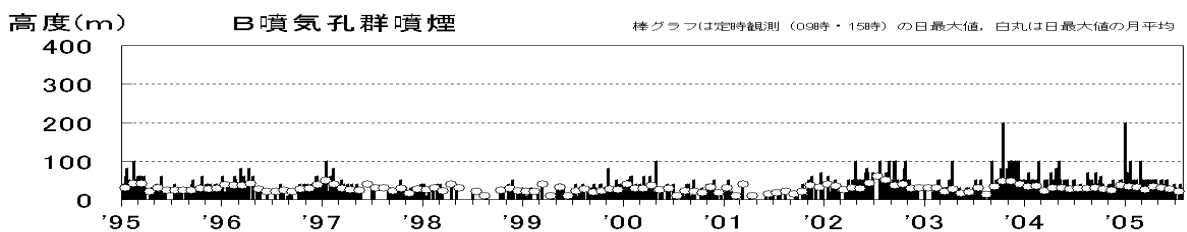
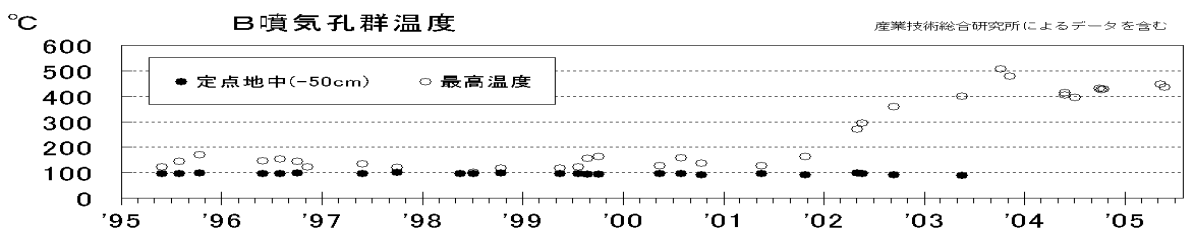
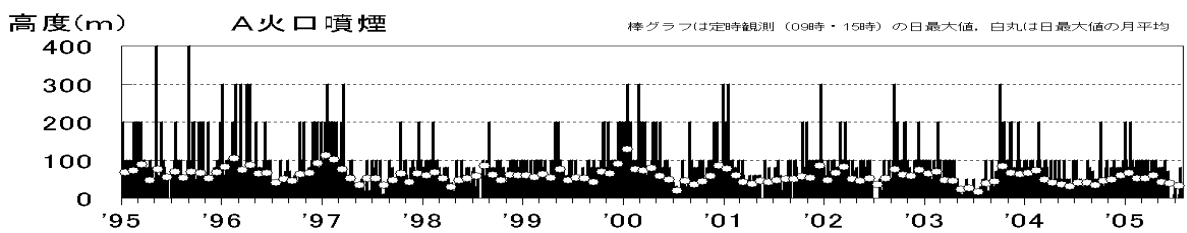
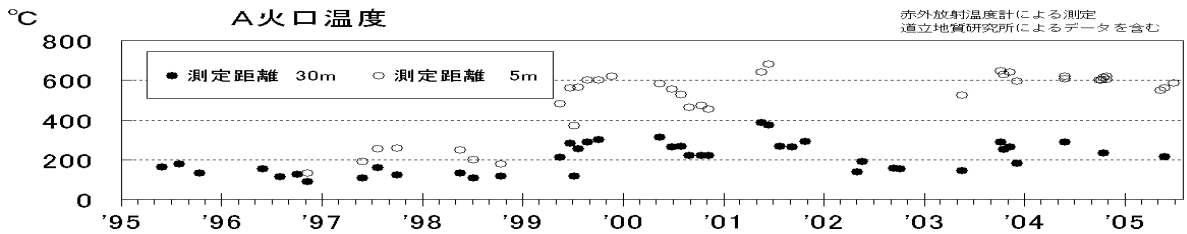


樽前山

1 概況

A 火口やB 噴気孔群は高温の状態が続いていると推定され、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。



最近の火山活動経過図（1995年1月1日～2005年7月31日）

2 噴煙の状況

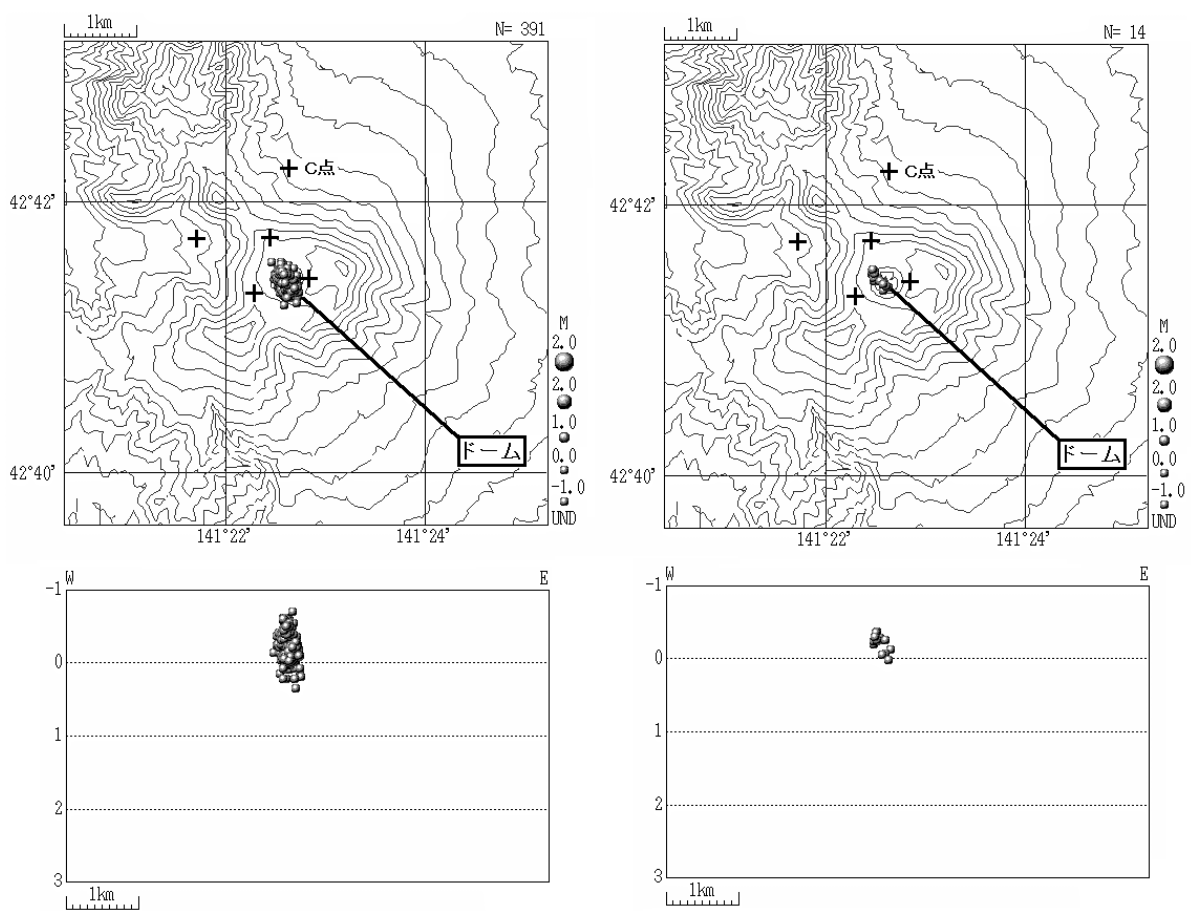
各火口の噴煙の状況は前期間と大きく変わらず、噴煙の高さは火口縁上おおむね 100m 以下で推移しました。

3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0~4 回と少ない状態で経過しました。震源はこれまでと同様、山頂火口原浅部に分布していました。火山性微動は観測されませんでした。

地震・微動の月回数（C 点）

2004~2005 年	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
地震回数	46	81	24	39	25	55	59	77	62	46	75	32
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



樽前山の震源分布図（丸印：震源、+印：地震観測点）

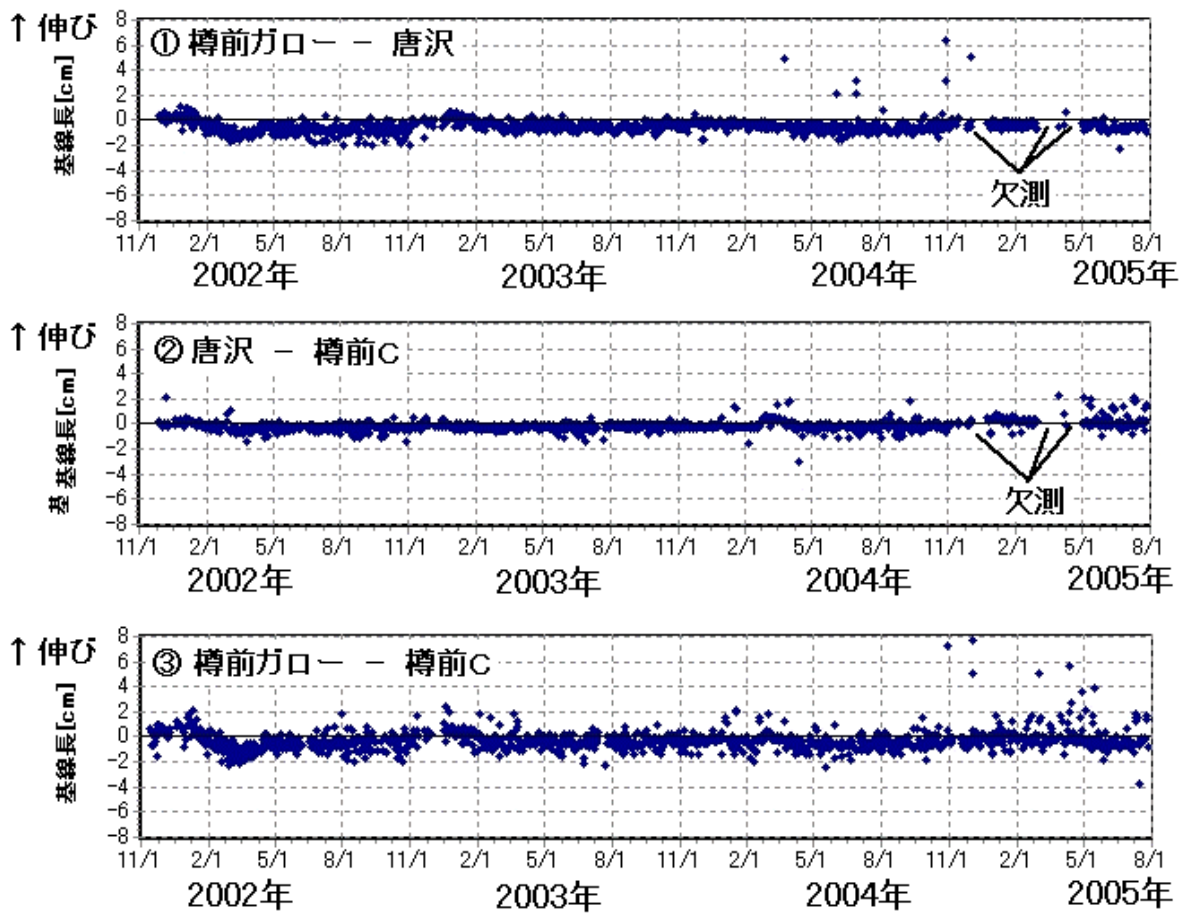
右図は今期間（2005 年 7 月 1 日～31 日）に求まった震源を示しています。

左図は前期間までの 11 ヶ月間（2004 年 8 月 1 日～2005 年 6 月 30 日）に求まった震源を示しています。

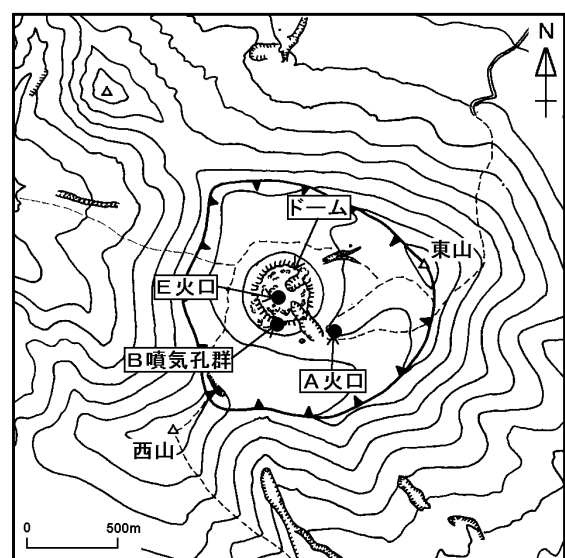
震源は山頂ドーム直下の海面付近に集中しており、今期間の震源もこの領域内に分布しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



基線長変化（2001年11月14日～2005年7月31日）



樽前山山頂火口原図